

北見市上下水道審議会資料

平成 26 年 7 月 28 日

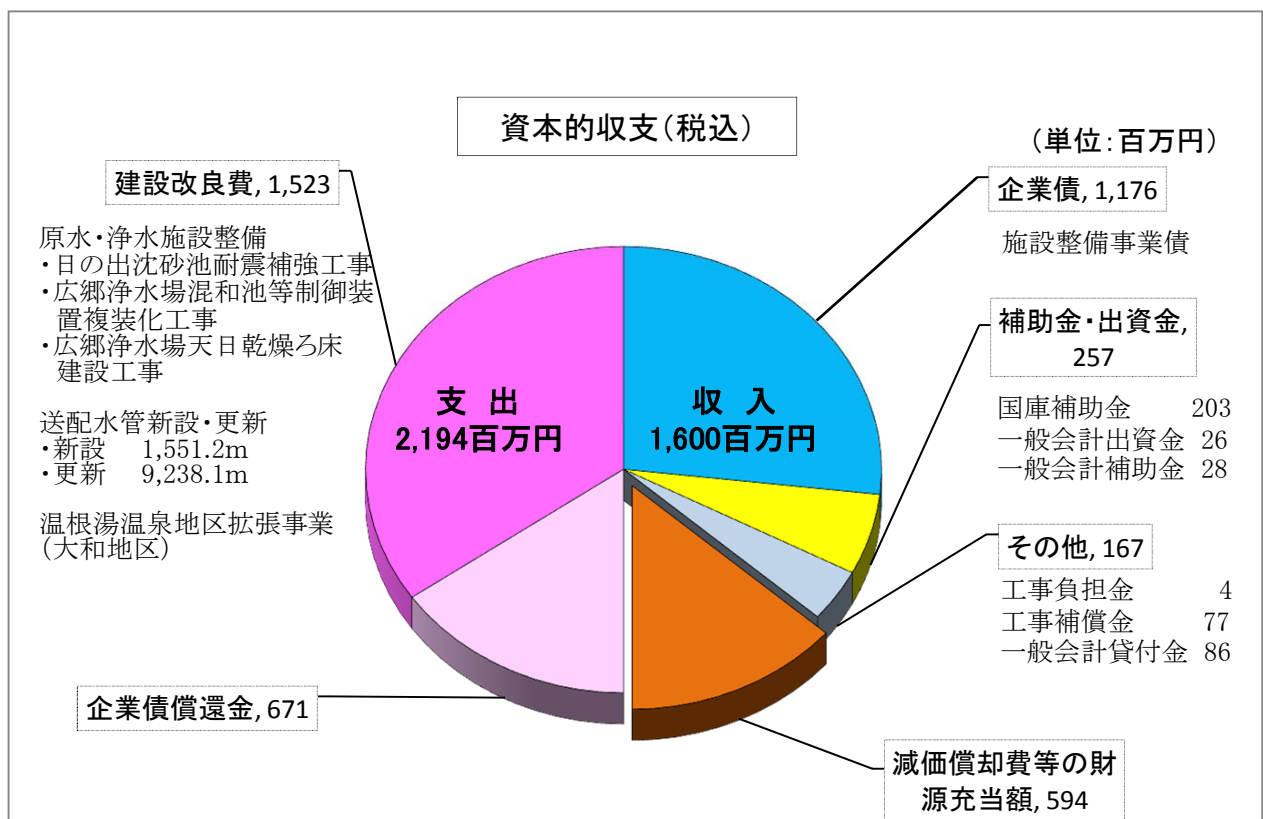
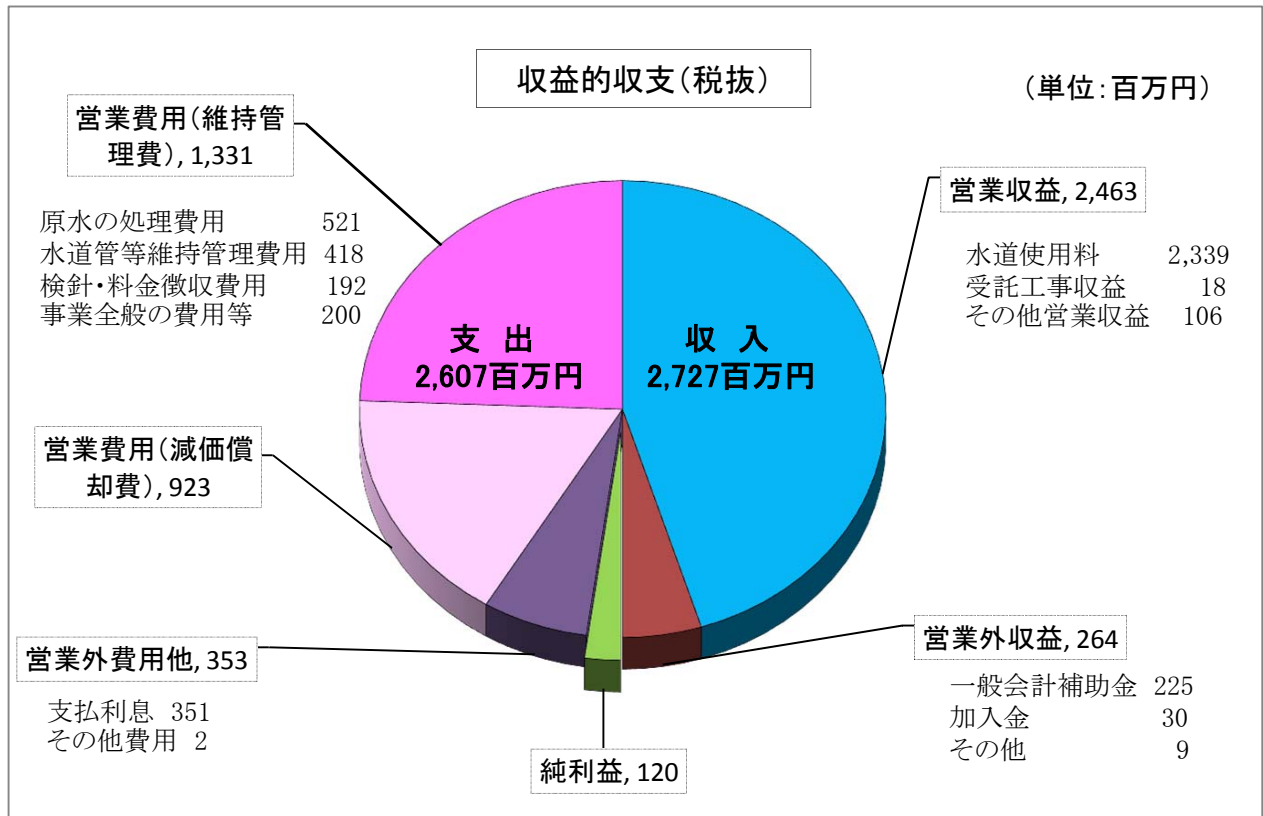
目 次

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 平成25年度決算見込みの概要について | …… P 1 |
|-----------------------|--------|

企 業 局

1. 平成25年度決算見込みの概要について

水道事業会計



平成25年度決算見込み(予算・前年度比較)

1) 収益的収支

(単位:百万円、税抜き)

区分	H25決算	H25予算(補正後、繰越含む)		H24決算		H25予算に対する 主な増減	H24決算に対する 主な増減
		金額	増減	金額	増減		
①水道事業収益	2,727	2,781	△54	2,667	60	有収水量の減 260千m ³	H24.10激変緩和措置 による料金の増
営業収益	2,463	2,522	△59	2,433	30		
内料金	2,339	2,394	△55	2,305	34		
営業外収益	264	259	5	234	30		
②水道事業費用	2,607	2,847	△240	2,633	△26	人件費 △43 委託料 △49 薬品費 △23 修繕費 △22 支払利息 △42	委託料 △56 減価償却 37 支払利息 △9
営業費用	2,254	2,448	△194	2,270	△16		
営業外費用	351	394	△43	361	△10		
特別損失	2	2	0	2	0		
予備費		3	△3		0		
収支差引	120	△66	186	34	86		

◎ 予算に対する主な増減内容

① 水道事業収益

有収水量の見込みが予算を下回り使用料が55百万円の減収となったほか、その他の営業収益でも減収となったが、受託工事収益・営業外収益では予算を上回り、54百万円の減となりました。

② 水道事業費用

人件費については、欠員により減少しており、物件費については、入札差金、事故等による緊急対応時の費用が少なかったことや経費節減に努めたことなどによる減です。

※ この結果、収入では、予算額を下回りましたが、支出では、予算額から約2億4千万円経費を圧縮できたことから、66百万円の純損失を見込んでおりましたが、約1億2千万円の純利益で決算する見込みとなりました。

2) 資本的収支

(単位:百万円、税込み)

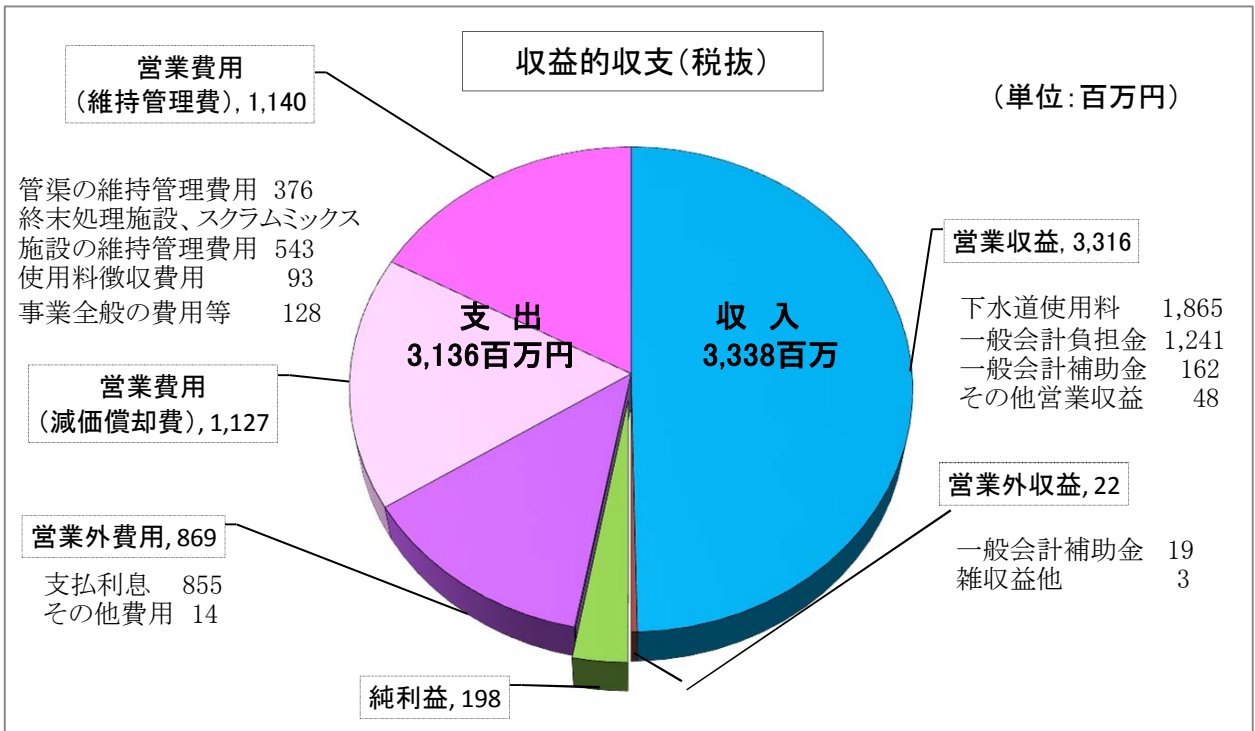
区分	H25決算	H25予算(補正後、繰越含む)		H24決算		H25予算に対する 主な増減	H24決算に対する 主な増減
		金額	増減	金額	増減		
③資本的収入	1,600	1,760	△160	2,399	△799	建設改良費が入札差金等により減となり、また、それに伴い収入が減	企業債△646の内、 借換債△328
企業債	1,176	1,324	△148	1,822	△646		
工事負担金	4	4	0	2	2		
工事補償金	77	87	△10	54	23		
国庫補助金	203	205	△2	307	△104		
一般会計貸付金	86	86	0	86	0		
一般会計出資金	26	26	0	128	△102		
一般会計補助金	28	28	0	0	28		
④資本的支出	2,194	2,348	△154	2,925	△731		企業債償還金 △271 ・繰上償還 △328 ・通常債 +57
建設改良費	1,523	1,677	△154	1,983	△460		
企業債償還金	671	671	0	942	△271		
収支差引	△594	△588	△6	△526	△68		

3) 資金残高

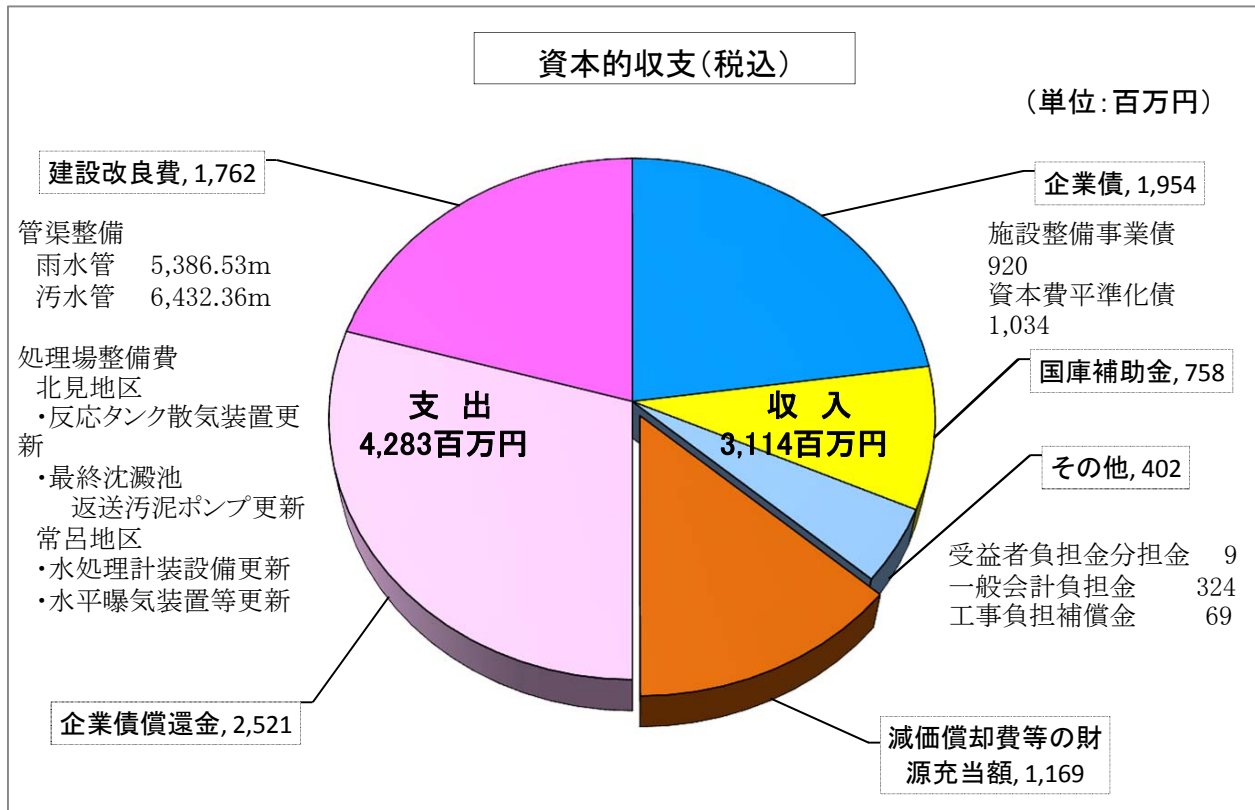
(単位:百万円)

区分	H25決算	H24決算	増減
資金残高	2,699	2,151	548

下水道事業会計



下水道事業債特別措置分200.1百万円
(後年度全額繰入)



平成25年度決算見込み(予算・前年度比較)

1) 収益的収支

(単位:百万円、税抜き)

区分	H25決算	H25予算(補正後、繰越含む)		H24決算		H25予算に対する主な増減	H24決算に対する主な増減
		金額	増減	金額	増減		
① 下水道事業収益	3,338	3,457	△ 119	3,335	3	使用料 △30 一般会計負担・補助金 △86	有収水量の減 △193千㎡
営業収益	3,316	3,431	△ 115	3,312	4		
内使用料	1,865	1,895	△ 30	1,891	△ 26		
営業外収益	22	26	△ 4	23	△ 1		
② 下水道事業費用	3,136	3,410	△ 274	3,236	△ 100	人件費 △48 物件費 △91 支払利息 △99 資産減耗費 △27	人件費 △33 支払利息 △59
営業費用	2,267	2,435	△ 168	2,308	△ 41		
営業外費用	865	968	△ 103	924	△ 59		
特別損失	4	4	0	4	0		
予備費		3	△ 3		0		
収支差引	202	47	155	99	103		

◎ 予算に対する主な増減内容

① 下水道事業収益

有収水量の見込みが下回り使用料が30百万円の減、そのほか一般会計負担・補助金が減となりましたが、支出の営業費用維持管理費用等の減額に伴うものであり、収支には、影響しません。

② 下水道事業費用

人件費は、欠員による減、物件費は、入札差金、事故等による緊急対応時の費用が少なかったことや経費節減に努めたことなどによる減です。

※ この結果、収入では、予算額を下回りましたが、支出では、予算額から約2億7千万円経費を圧縮できたことから、47百万円の純利益を見込んでおりましたが、約2億円の純利益で決算する見込みとなりました。

2) 資本的収支

(単位:百万円、税込み)

区分	H25決算	H25予算(補正後、繰越含む)		H24決算		H25予算に対する主な増減	H24決算に対する主な増減
		金額	増減	金額	増減		
③ 資本的収入	3,114	3,597	△ 483	4,286	△ 1,172	企業債173及び国庫補助金170は、翌年度に繰越す	企業債 △432 (繰上償還分) 管渠整備費 △561 処理場整備費 △178
企業債	1,954	2,275	△ 321	2,803	△ 849		
国庫補助金	758	941	△ 183	1,207	△ 449		
受益者分・負担金	9	8	1	13	△ 4		
一般会計負担金	324	244	80	250	74		
工事負担補償金	69	129	△ 60	13	56		
固定資産売却代金			0		0		
④ 資本的支出	4,283	4,847	△ 564	5,443	△ 1,160	建設改良費343は、翌年度へ繰越す	繰上償還金 △432
建設改良費	1,762	2,326	△ 564	2,536	△ 774		
企業債償還金	2,521	2,521	0	2,907	△ 386		
収支差引	△ 1,169	△ 1,250	81	△ 1,157	△ 12		

3) 資金残高

(単位:百万円)

区分	H25決算	H24決算	増減
資金残高	△ 1,995	△ 2,412	417